

カルロス・アルベルト・トレス氏 公開講演会

Globalization and Education

New Perspectives to Promote Global Citizenship Education (GCE)

- 日時 2014/11/6 (木) 18:00~20:00
- 会場 東京大学本郷キャンパス 教育学部棟
1階 第一会議室
- 言語 英語 (日本語での要約・解説あり)
- 申込 不要 ※学外の方も参加可能です。

● プロフィール

カルロス・アルベルト・トレス教授 (Dr. Carlos Alberto Torres)

- カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (UCLA)
 - 教育学・情報学大学院 特別教授 (Distinguished Professor)
 - UCLAパウロ・フレイレ研究所 所長
- 世界比較教育学会 会長



教育の政治社会学的研究や批判理論の研究で世界的に著名な教育学者。パウロ・フレイレの愛弟子でもあり、フレイレ研究を国際的に先導している。近年は、グローバル化が教育に及ぼす影響について、比較教育学、教育社会学、地域研究、エスニック研究、教育経済学などの知見を踏まえて領域横断的に研究している。

著書は、Political Sociology of Adult Education (Sense Publishers, 2013), Globalization and Education (Teachers College Press, 2009), Education and Neoliberal Globalization (Routledge, 2009), Comparative Education (4th edition, Rowman & Littlefield Publishers, 2007), Social Theory and Education (SUNY Press, 1995) など多数。

【司会】北村 友人 東京大学大学院教育学研究科・准教授